

課外活動の再開について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年7月8日）

今後の課外活動自粛要請解除について、少人数に限る等の制限付きでの解除も含めて回答をお願いします。

緊急事態宣言が解除されてから、多くの高校では部活動が一部解禁され、一部の会社がリモートワークを停止するなど、社会は次第に元に戻りつつあります。

実際、本学においても正課面においては対面で活動することが一部解禁されています。

しかし一方で課外活動に目を移してみると、7月8日現在、3月31日の告示より一切条件が緩和されていません。

もちろん学生としては正課の活動が最優先であり、課外活動の自粛解除が遅れるのは当然のことと考えますが、現状ではいささか均衡がとれていないのではないのでしょうか。このまま活動ができない期間が続けば、京都大学に存在する多くの歴史あるサークルが途絶えてしまう可能性もあります。全面解禁が不可能であることは百も承知ですが、せめて制限付きの自粛解除等の選択肢が必要だと考えます。

前期集中講義の一部が対面で行われることから考えても、最低でも、夏季休講期間までには自粛要請を一部解除することが妥当だと愚行します。

ご検討よろしくお願い致します。

【回答】（回答日：2020年7月13日）

（回答者：教育推進・学生支援部厚生課）

ご質問の件については、令和2年7月9日付「課外活動の自粛要請の限定的緩和について」をKULASISに掲載しておりますので、ご確認ください。